

東海農政局長表彰を受賞しました。

当社は、令和7年2月12日に令和6年度東海農政局所管農業農村整備事業優良工事等の表彰において、東海農政局長表彰を受賞しました。

業 務 名：矢作川地区 羽布ダム洪水吐ゲート耐震性能照査業務
(東海農政局 木曾川水系土地改良調査管理事務所発注)

業務概要：

本業務は、国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業(機能保全計画策定事業)により、国営矢作川沿岸農業水利事業で築造された羽布ダムの洪水吐ゲート設備を対象に、レベル1地震動及びレベル2地震動に対する耐震性能照査を行うものである。【作業項目】1. 業務準備、2. 耐震性能照査手法の検討、3. 耐震性能照査(レベル1地震動)、4. 耐震性能照査(レベル2地震動)、5. 照査、6. 点検とりまとめ

表彰理由：以下の点において、優良業務として評価されました。

農業用ダムの洪水吐ゲート等に関する耐震性能照査手法が「国営造成農業用ダム耐震性能照査マニュアル(以下「マニュアル」という。)」として令和4年2月に初めて体系的に整理された後、本業務は東海農政局管内においてマニュアルに基づく初めての耐震性能照査業務であり、全国的にも先行事例が極めて少ない状況であった。

このような中で、ゲートの構造計算では応力の算定の過程で図解法に加えて3次元シェルモデルによる静的解析での検証、マニュアルに記載されている設置図と実際の設置状況が異なる場合は当初の構造計算手順に立ち返っての解析の実施、入力地震動についてはダム本体及び周辺地形を3Dモデル化し3次元で解析した最大加速度と2次元で解析した結果を比較し危険側で検証するなど、きめ細やかな設計がなされた。

また、耐震性能照査結果より、要求性能(限界状態)に対する洪水吐ゲートの構造や運用条件、供用年数等の特性なども含めた課題についても整理されていた。

以上のとおり、本業務はその成果が優良で、他の模範となるものであるので、優良業務として表彰されました。

管理技術者：総合技術第1部 渡部大輔

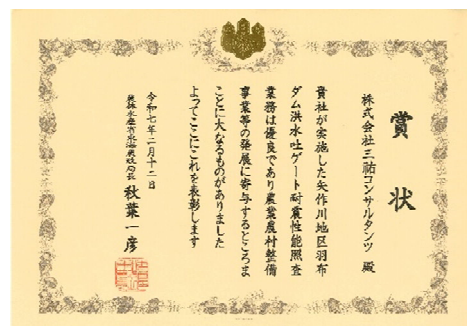
照査技術者：総合技術第1部 石橋眞治

担当技術者：総合技術第1部 松原理、今出和成、古村龍志

履 行 期 間：令和5年7月21日～令和6年3月7日



授与式後の記念撮影



表彰状